

広島市イクレイ日本ニュース 8 月号

「平和の灯」へカーボンオフセット LP ガスを導入します

広島市では、平和記念公園内にある「平和の灯（ともしび）」の燃料に、広島ガスプロパン株式会社からカーボンオフセット LP ガスを導入いただくことになりました。

本取組は、令和 7 年 9 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日の期間で、約 43t-CO₂ のオフセットとなる見込みです。



※カーボンオフセット LP ガス

LP ガスの燃焼等で発生する CO₂ を、カーボン・クレジットによりオフセット（排出量の埋め合わせ）することで、CO₂ 排出量が実質ゼロとなる LP ガスのことです。

詳細：<https://www.city.hiroshima.lg.jp/shisei/kouhou/1004010/1033044/1040975/1042056.html>

地球温暖化対策（適応策）啓発映像を制作しました



広島市では、各主体の自主的な地球温暖化対策を進めるため、市民、事業者、行政等の代表で構成される「ひろしま脱炭素まちづくり市民会議」を設置し、この市民会議を中心に「脱・温暖化！市民総ぐるみ推進キャンペーン」を実施しています。

その一環として、当キャンペーンのキャラクターである、親子グマの「クマ太郎」と「クマクマ」、ペンギンの「ペン太」が、熱中症対策を呼び掛ける啓発映像を作成しました。ぜひ、[啓発映像](https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/gomi-kankyo/1021289/1006051/1026120/1012984.html)をご覧ください、熱中症ゼロへ、できることから、はじめましょう。

詳細：

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/gomi-kankyo/1021289/1006051/1026120/1012984.html>

「平和への願いをテーマとしたアトラッピングを施したスマートごみ箱」を設置しました

広島市では、被爆 80 周年記念事業の「まちの姿を通した平和への願いの発信」の一つとして、ぽい捨てやごみ散乱の防止に効果的なスマートごみ箱「SmaGO(スマゴ)」に、平和への願いをテーマとしたアトラッピングを施して市内 8 か所に設置しました。

SmaGO の機能により、ごみの散乱防止や、収集回数の削減につながるだけでなく、アトラッピングにより、市民の皆さんや広島を訪れる方々がごみ箱をふと目にしたとき、ごみを捨てようとするときに、折に触れて平和へのメッセージを感じていただける、広島らしい取組を実現することができました。



※「SmaGO(スマゴ)」

株式会社フォーステックが展開しているスマートごみ箱で、本体に搭載するソーラーパネルで発電・蓄電しておき、ごみが一定量溜まると、内部センサーが感知して自動で 5 分の 1 の量まで圧縮するとともに、通信機能により、リアルタイムでごみの蓄積状況を把握することができます。

詳細：<https://www.city.hiroshima.lg.jp/shisei/kouhou/1004010/1033044/1040975/1041936.html>